



たくさんの思い出をありがとう「すすかけの木」

すすかけは、地域の皆さんから愛されている寒川小学校のシンボルツリーですが、樹齢 80 年ほどになっており、幹や枝に大きな洞（うろ）が多数で倒木の可能性があることから、10月15日（土）に伐木しました。宇摩森林組合の皆さんが、約5時間かけて高いところの枝から順に切り根元まで伐木してくださいました。切った断面を見ると中はスカスカで、幹がストロー状になっているところもありました。倒木の危険性が高かったことを改めて感じました。切り株は、付近の土より少し盛り上がっています。危険ですので、立ち入り禁止の標識を立てています。ここは、中学生の通学路にもなっていますが、通行の際はよく気をつけてください。

今年もすすかけの実がたくさん付いていました。全校児童に一つずつ配っています。ご家庭で植えてみてはいかがでしょうか。学校でも「2代目すすかけ」を育てます。



自分の命は自分で守る ～避難訓練と防災学習～



14日（金）の2校時に避難訓練（火災）を実施しました。今回は、消防署の方6名が来校してくださり、放送を聞いて全校児童が運動場に避難した後、消火器の使い方を教えてくださいました。6年生全員が、消火器（今回は訓練用の水が出るタイプ）を使い的に水をあてる練習をしました。子どもが初期消火をすることは、あまりお勧めしませんが、消火器の使い方を知っておくのは大切です。実際に火事に出くわしたら、まずは近くの大人に知らせましょう。火事はいつ起きるか分かりません。どんな状況でも、自分の命を自分で守ることが大切です。これからも命を守るための防災学習と訓練を重ねていきます。消防署の皆様、御協力をありがとうございました。

